

報告事項 1 2024年度事業計画案

■2024年度事業計画

I. 事業方針

当推進委員会では、大阪ヘルスケアパビリオンの出展に向け「2025年日本国際博覧会大阪パビリオン出展基本計画」（以下「基本計画」という。）を具体化する取り組みを進めている。

2023年度は基本計画に基づき、建築、展示、行催事、運営とこれらにかかる財源確保、レガシーの利活用などについて検討を進めるとともに、建築、展示、運営、資金管理等の実行業務を担当する「公益社団法人2025年日本国際博覧会大阪パビリオン」（以下「大阪パビリオン法人」という。）と連携し、より具体的な実施計画等の策定及び進捗管理を行ってきた。

2024年度は、大阪・関西万博の開幕まで1年と迫り、開幕・会期中を見据えた準備へとフェーズが移行することを踏まえ、基本計画に基づく具体化をより一層進めるとともに、パビリオン全体の企画・進捗管理ならびに出展準備の総合的な管理・調整を実施し、円滑なパビリオン出展を推進する。

II. 基本計画に基づく検討

1. 基本計画の実現に向けた全体の企画・進捗管理

出展参加テーマである「REBORN」の具体化とともに、万博で実現をめざす「SDGs」の目標達成を先導するという趣旨を踏まえながら、建築、展示、行催事、運営、商業活動、広報、財務及びレガシーを横断的に管理し、全体スケジュールを管理する。

2. 出展準備の総合調整

① 建築、展示、行催事、運営、商業活動、広報

公益社団法人2025年日本国際博覧会大阪パビリオンと連携し、円滑な業務実施に向けて、全体業務の総合的な調整等を行う。

② 財務

各事業の進捗を踏まえ、必要に応じ財務計画の見直しを含めた調整を行うとともに、引き続き協賛・寄附の獲得に努める。

③ レガシー

ハードレガシー及びソフトレガシーについて、具体的な事業内容等の検討を進めていく。